

市議会だより



6月定例会

令和2（'20）年8月1日発行



写真左から
仲又副議長 糸井議長 小野市長 堀副市長 岩田教育長

議会費予算の削減額について、新型コロナウイルス感染症対策のための費用として有効活用されるよう、市議会閉会后に、議長・副議長から、小野市長に対して書面により申し入れを行いました。

主な内容

- ◎6月定例会
新型コロナウイルス感染対策
・6会派による代表質問
・議員提出議案
・補正予算・条例等
2～7ページ
- ◎採決結果 7ページ
- ◎一般質問（12人）
8～13ページ
- ◎桶川飛行学校平和祈念館内覧会
議会からのお知らせ
編集後記ほか 14ページ

◆ 6月定例会日程 ◆

- 6月 2日 開会、市長の行政報告、市長提出議案の上程及び説明、市長提出議案の質疑及び委員会付託、市長提出議案の質疑・討論及び表決
- 5日 総務常任委員会
- 10日 代表質問（政和会・ともに生きる会・新政会・日本共産党・新風クラブ21・公明党）
- 11日 一般質問（砂川・山中・岡野・加藤・保坂・岩崎）
市長追加提出議案の上程及び説明
- 12日 一般質問（坂本・星野・にいつま・浦田・北村・新島）
- 17日 市長提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、市長提出議案の質疑・討論及び表決、市長追加提出議案の質疑・討論及び表決、市長追加提出議案の上程、説明及び表決、議員提出議案の上程・説明・質疑・討論及び表決、閉会

6月定例会トピックス

令和2年第2回（6月）定例会は、6月2日から6月17日までの16日間、開催されました。

今定例会では、市長提出議案19件、議員提出議案1件が提案され、審議されました。

また、新型コロナウイルス感染症対策のため、市議会として次の取組を行いました。

◆ 会派による代表質問の実施について

今定例会では、世界での新型コロナウイルス感染の状況を踏まえ、桶川市議会初の取組として、会派による「代表質問」を実施し、集中的な審議を行い、また一般質問の時間、日数を減らすことで、より安全な議会運営を行うこととしました。今定例会での代表質問・一般質問の実施方法の概要は、次のとおりです。

- 代表質問の内容は、「新型コロナウイルス感染症対策に関すること」とし、1日間で実施する。
 - 質問は全て自席にて行う。（答弁者も同様に自席にて行う。）
 - 代表質問は、1つの会派で、質問・答弁を含め、「40分以内」とする。
 - 代表質問は、会派に属する議員が複数人行うことができる。
 - 一般質問は、1人当たり「40分以内（通常60分以内）」とし、2日間で実施する。
- ※ 代表質問の概要は、次ページから5ページに掲載しています。

◆ 桶川市議会の新型コロナウイルス感染症対策について

市議会では、多くの議員、市職員が出席する会議の安全な開催に向け、新型コロナウイルス感染予防を徹底するため、5月に議会運営委員会を開催し、次の対策を講ずることとしました。

- 議場等の適切な換気
- 手指衛生の徹底・マスクの原則着用
- 体温の確認（あらかじめ自宅等にて体温を計測し、発熱等の場合は会議に出席しない。）
- 概ね60分ごとに休憩
- 傍聴の自粛のお願い（市議会ライブ中継による視聴の推奨）
- 市執行部への要請（控室等への入室制限、簡潔な答弁など効率的な議会運営への協力）
- その他（議席の間に仕切り板を設置、議員と執行部の動線の分離など）



◆ 議員報酬等の削減について

市議会定例会最終日に、新型コロナウイルス感染症による市民生活等への影響を鑑み、議員により提案された委第2号議案「議会の議員の議員報酬の臨時特例に関する条例」を、全会一致で可決し、議員報酬の削減を決定しました。

また、常任委員会等の行政視察を実施しないことについても、決定しました。

これによる議会費予算の削減額について、新型コロナウイルス感染症対策のための費用として有効活用されるよう、議会を代表し、正副議長から小野克典市長に対して、書面により申し入れを行いました。

（表紙写真）

【削減内容】

① 議会の議員の報酬について、令和2年7月1日から9月30日までの3か月間、10%を減額する。

※ 議員19名の合計削減額は、2,084,100円

② 常任委員会等の行政視察費

※ 3常任委員会と議会運営委員会等の行政視察費 2,601,000円


議会費予算の合計削減額（①+②） 4,685,100円

会派による代表質問

(新型コロナウイルス感染対策に関すること)


代表質問の内容については、議員本人が編集したものです。

政 和 会



山中 敏正

新型コロナウイルス感染症に関する、公共施設での対応・予算執行について



問 公共施設の利用者履歴は、どのように取り扱うのか伺う。

答 申請書の記載から、把握することが可能と考えます。

問 職員健康管理の状態をどのように確認されているのか。

答 各自が健康の状況を記録し、家族等に発熱や風邪の症状が見られる場合、所属長に報告し、出勤を自粛するように伝えていきます。

問 職員の行動履歴の記録と、勤務体制の工夫について伺う。

答 新しい生活様式にもメモを取ることで、記録を職員に例示し、意識喚起を図っています。勤務体制の工夫では、週休日の分散、時差出勤の

活用といった感染機会の低減に取り組んでいます。

問 ネット対応ができる児童生徒の割合はどの位いたのか伺う。

答 家庭で動画を見られる割合が90%以上という回答です。

問 オンライン授業の方向性について。

答 オンラインを活用した学習支援について研究していきます。

問 心のケアだが、自宅待機中の児童生徒からの相談件数と、相談内容について伺う。

答 150を超える相談件数で内容は、家庭での生活、学習、不登校、入学後の生活に関するものでした。

対応として、家庭訪問や分散登校時に直接面接を行いました。

問 総合振興計画策定のワールドカフェはいつ実施するのか、総合振興計画は、今年度中に策定できるのか伺う。

答 時期を見極めて、開催していきます。

また、策定期間は、次年度以降と考えています。



問 入学準備金貸付制度に大学生の奨学支援を追加する条例の改正は可能か伺う。

答 条例改正は検討していませんが、今年度は入学準備金貸付制度の申請者が増えることも想定されます。申請者には、適切な対応を図ってまいります。

問 今後、予算を執行する上で、子どもたちや学生、事業者、市民が安心できる対策を行うて頂きたい。市長の思いと決意について伺う。

答 支援を必要とする方々に、どういった支援ができるのかを考え、職員一丸となりスピード感を持って取り組んでいきます。(市長)


ともに生きる会



北村あやこ 浦田 充

緊急事態宣言がされて以降、障がい者などへの支援の情報感染拡大の中で、通所施設の閉鎖や、密が避けられないヘルパー派遣を断られる可能性もあり、不安が募るばかりだった。視覚障がい者が外出困難になっているとの報道もあり、弱い立場の市民が置き去りにされている現状に早急な対応が必要だ。不安で自宅にとどまっている障がいのある人や子どもたち、家族など、市内の状況をどのように把握したのか。

問 障がいのある人たちへの支援は本当に行き届いたのか



問 緊急事態宣言がされて以降、障がい者などへの支援の情報感染拡大の中で、通所施設の閉鎖や、密が避けられないヘルパー派遣を断られる可能性もあり、不安が募るばかりだった。視覚障がい者が外出困難になっているとの報道もあり、弱い立場の市民が置き去りにされている現状に早急な対応が必要だ。不安で自宅にとどまっている障がいのある人や子どもたち、家族など、市内の状況をどのように把握したのか。

答 障がい者の利用登録者265人のうち166人、障がい児は156人のうち92人が通所を継続し、約6割になります。在宅の状況は、事業所

の訪問や電話連絡による支援の報告を受け、把握していました。

問 自宅が4割とのことだが、家族の心のケアはどうしたのか、市が直接関わらないのか。

答 ケースワーカーが週1回くらい訪問をし、サービスの聞き取り調査をしています。また、市に来所した場合、電話など相談を丁寧に関き対応しています。

問 生活相談の状況の報告を。

答 現在、生活相談員と主任相談員の2名体制で窓口対応をしています。緊急事態宣言の4月7日以降、5月の件数は61件で、前年の4倍です。住宅確保給付金やほかの施策につないだ件数も増加しています。

問 国の補助金活用で、未利用の給食食材費55万1,000円を市外のNPO法人に寄付した。ちりめん、シーチキン、エビフライ、魚、ケーキなど膨大なリストだ。桶川市内で、欲しい方にくま分け、工夫して有効に使えたのではないか。

答 子ども食堂や市内の福祉施設、保護者等への提供など、市内で検討しましたが、準備期間や制限も多く、実施には至りませんでした。

問 防災無線は市の姿勢をソフトに

答 市長の声掛けの防災無線は、警察の無線などと一緒で緊張感がある。できればソフトな声で、「困りごとがありませんか」など、市民に寄り添った姿勢を示し、電話や来所の案内を流していただきたい。



答 運用の規定があり、可能かどうか研究したいと思えます。

会派による代表質問

(新型コロナウイルス感染対策に関すること)


代表質問の内容については、議員本人が編集したものです。

新政会

岡安 政彦 相馬 正人

特別定額給付金と
布マスクの全戸配布について



問 DVや別居者、入院等で長期不在者への対応は。

答 DV等により避難している方で、住民登録地以外に居住している場合、申出のあった住所に送付してあります。仕事や入院等、長期不在者への対応ですが、個別にご連絡をいただいた方には、仮住まいの居住地に再配達を行っています。

問 2世帯住宅への対応は。

答 マスク配布は1住所当たり2枚ずつの配布となっているため、2世帯住宅でポストが1つであっても2つであっても、まずは1住所に2枚の配布となっています。2世帯住宅や同居者が複数いる場合などへの追加配布につきましては

は、初回配布が終了後に順次受付可能となる予定で、専用サイトから追加配布希望の申込みが必要となることとなります。

新型コロナウイルス対策としての市独自の支援について

問 今回の対策の中で、独身者・学生

・一人暮らしの高齢者の皆さんに対する支援について伺う。

答 まず初めに、新型コロナウイルス

により大きな影響を受け、早急に支援が必要と思われる市民や事業所に向けて支援をするものです。今後の支援策につきましては、国の第二次補正予算を活用しながら、実施していくことになりませんが、市内経済の活性化


のための取組など、様々なメニューを実施する必要があります。第一弾の対象とならなかった人たちのために、市の活性化のため、プレミアム商品券など考えられないものか伺う。

答 プレミアム商品券につきましては、

市内経済を活性化させていかなければと考えています。そのためプレミアム商品券など有効な対策の一つと考えております。議員ご提案のプレミアム商品券なども含めて検討して、実施したいと考えております。




日本共産党



坂本 敏治

市民生活を守る
支援策の更なる
充実を



問 介護施設・福祉施設・医療機関は、

外出自粛の影響で患者や利用者が減っており、事業継続に向けて大変厳しい環境にあるが、市に対する支援要望があるのか伺う。

答 現在のところありません。

介護サービスにおける通所型サービスは利用者が減少しているものと思われ、事業者への影響をできるだけ小さくする観点から、国の算定基準による特別措置が創設され、利用者の意向を確認した上で、電話や訪問等による安否確認や健康状態の確認、日常生活への助言等を行うことでも介護報酬の請求が可能となる柔軟な扱いとなっています。

問 感染症拡大防止の取組は長期にわたるが、市民生活支援策等を検討する上で、どのようなことを優先・重点に取り組むか伺う。

答 感染状況によっては支援の優先

重点が変わってくると思いますが、現時点においては、弱い立場にある方へ優先かつ重点的に考えております。

問 新しい生活様式

で、中小事業店で、事業所の事業継続には、各種の工夫や財政負担が伴ってくるかと考えられるが、産業振興の上で支援策の検討が必要となる。市の考えを伺う。

答 埼玉県では、国

が示す新しい生活様式に沿い、「彩の国『新しい生活様式』安心宣言」

を発表し、県内の事業者に対し、3密の回避や感染防止対策等、安全の確保を積極的に実施していく取組を始めています。本市において、小規模事業者等支援給付金やドライブスルーマルシェ事業等を実施し、積極的に支援していますが、今後の補正予算の動向を注視し、市内事業者の事業維持のための支援策等を検討していきます。


問 長期休業となつた学校再開にあたって、どのような方針で進めていくのか伺う。

答 感染リスクの少ない活動から徐々に実施していきます。各学年に学習の遅れがどのくらいあるかを調査し、時間割編成、学校行事の精選等を含めて検討し、教育計画を見直ししました。

児童生徒が充実した学校生活を送れるように、段階的かつ心のケアにも配慮した教育活動を実施しています。


それぞれの会派の見出しにQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、映像でご覧いただけます。（読み取り後、ご覧になりたい会派を選択し、再生してください。）

新風クラブ21



佐藤 洋

ピンチを
チャンスに



問

ピンチをチャンスに変えていく時期が今まさに来た。ピンチこそが新たな価値観と新たな創造を絶対に私は生むと思っている。

今地方自治体に課せられている問題は、7万5,000人の桶川市民をどうやってこのコロナから守っていくかだと思いが、市長、いかがか。

答

桶川市では、3つの視点で施策を確立してまいりました。まず第1は、感染拡大防止を図り、市民の命を守る。第2に、市民の安心安全な生活を守る。第3に、地域経済を守る。その3つの視点で施策を確立してまいりました。

次に、弱い立場に立つ市民には、スピード感を持って対策を行うことで

応えてまいりました。

給付金の給付事務、ほかの支援事業などに現在は取り組んでおります。給付金に関しては、5月15日には申請書の郵送を行い、翌週の18日から申請受付を開始しました。

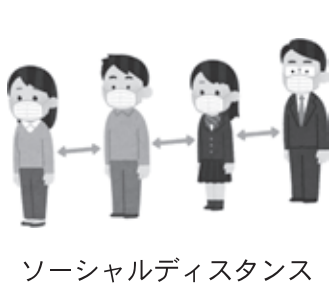
その結果、おかげさまで現在50%を超える給付率に至っています。

専門家委員会の設置を

問

国の第二次補正予算は約5億円だと思いが、市長に伺う。

国の専門家委員会は、医療を中心に組んでいて、その後経済対策の委員さんを入れていた。桶川市でも、市長から諮問するような委員会を一つつくって、福祉関係、教育関



ソーシャルディスタンス

係、町内会関係、そして市内の商店などの経済関係、さらに銀行の支店長も入れたような形で、どの施策をやれば市民にとって一番有効なのか、そういう幅広い分野の人たちの意見を聞く。このコロナは、経済的にはこのままいくと厳しさは来年も続くと思うが、市長の考えについて伺う。

答

これからこのコロナ対策というのはちよつと時間が長期化しますので、ご提案のコロナに限らず、今後またいろんなまちづくりとかも含めて、専門家会議、国のほうでも大所高所から専門家のご意見を頂戴する機関というのも設置されていきますので、検討したいと考えております。

問

ひとり親世帯等の追加支援は。

答

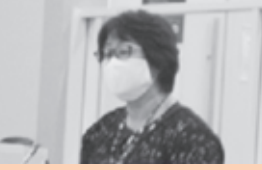
生活支援給付金で、児童扶養手当受給世帯および就学援助受給世帯に3万円の給付金を支給しました。さらに、国の第二次補正予算では、低所得のひとり親世帯への追加給付が閣議決定されました。対象者へは、迅速に給付ができるよう対応して参ります。

問

広報6月号の表紙を飾ったのは、妊婦さんが嬉しそうにマスクを受け取っている様子だった。しかし、マスクが個包装ではなく30枚まとめてビニールに入っていて衛生上心配される声もあった。今はどうか。


6月より50枚入りの箱単位で配布

公明党



仲又 清美

コロナ禍における
経済的支援について



問

水道料金の助成をしています。

答

現在、桶川北本市と北本市で水道料金の減免の方向性について検討しています。

問

国の持続化給付金の減収の対象に満たない小規模事業者を対象に「桶川市小規模事業者等支援給付金制度」を開始したが、国と同じ前年の同月の売上げを基準としているため、同時に産休していたフリーランスや今年起業した事業者は、所得減少の証明ができない。そこで、2018年との比較ができないか要望していたが、このたび、2018年の同月比でも良いと変わった。これは、思いが通じたという事か。

思いが通じたという事か。

答

その思いをしつかり受け止め対応しました。今年起業の事業者については、国の情報に合わせて対応します。副市長に伺う。

問

地域振興券などの支援は。

答

地域経済全体の活性化につながるような形で事業に取り組みます。

問

市長に伺う。市民の負担を軽くするための決意は。

答

市民の命と健康、市民生活と地域経済を守るため、適切な事業を実施して参ります。

コロナ禍における学校教育の現状と今後の課題について

問

オンライン学習環境整備やGIGAスクールの方性は。

答

GIGAスクール構想に基づき、1人1台端末の整備を進め、今後は、家庭での復習に活用できるように整えたいと考えます。

新型コロナウイルス感染症に関する補正予算

補正予算

専決処分の承認を求め
ることについて

〔一般会計補正予算 (第2回)〕

新型コロナウイルス緊急経済対策で、特に緊急を要するもので、令和2年5月1日に専決処分を行ったものです。主な質疑は次のとおりです。

《特別定額給付金 給付事業》

76億985万1,000円

国の補正予算に伴い、家計への支援を行うため市民1人につき10万円の給付に要する経費

問

コールセンター業務委託の内容について何う。

答

コールセンターを開設して、2回線を設置しています。

5月1日に開設をして、

1カ月間で電話を受けた件数が1,967件です。土日祝祭日を含んで午前8時30分から午後6時まで、電話対応を行っています。チラシが未配付

問

という方が出てきているが、実績報告書などが出ているのか何う。

答

基本的には全戸配布を原則としていますが、ポストがあるお宅にそのチラシを投函していく方法で配布を委託しました。ただ、何件か届いていない連絡をいただき大変申し訳ありませんでした。委託業者からは、配布状況の結果表の提出を求めています



桶川市特別定額給付金PT(市役所)

《小規模事業者等支援 給付事業》

6,108万4,000円

国の持続化給付金に該当しない事業者支援をするため、売上高の減少に依り10万円または5万円の給付に要する経費

問

国の持続化給付金に該当しない

50%以内の減収の方に対して市が給付するという事で、いつまで事業展開を行うのか。

答

また、国の持続化給付金との関係の説明を何う。本市の小規模事業者等支援給付金は、1月から7月までの売上高の比較で出しています。

《小売店等支援事業》

700万円

売上高が減少している市内の飲食店等を支援するため、ドライブスルー方式で買物ができる場

問

(ドライブスルーマルシェ)の提供に要する経費契約額が484万円とのことだが、委託費の内訳を何う。

答

会場設営費や警備費等です。

問

また、人件費としてシールバー人材センターにお願いする部分や、会場のテント等もリースをしています。あとはビニール手袋やマスク等が主なものです。

答

市内には営業を行っていたお店や、自粛していたお店もあったが、どのように募集をしたのか何う。

問

商工会には料飲組合がありますので、料飲組合からも、何か売場所みたいなものを考えてもらえないかという話もあり、そちらにお声をかけています。



ドライブスルーマルシェ(仮設庁舎跡地)

《未利用食材活用事業》

559万1,000円

学校の臨時休業に伴い、食材納入業者に留め置きしてある消費期限が迫っている給食食材について市が買い取り、フードバンク等を通じて食材の有効活用を図るための経費

問

フードバンクが、NPO法人に寄付をしているということだが、市内の中でそれを循環させるような工夫はされているのか。

答

食材の量がかなり多く、配送は業者が行うため回数に限られます。また、賞味期限や保管期限が限られているため早急に運ぶ必要があり。フードロスを



《学習奨励品事業》

1,682万9,000円

学校休業期間中の児童生徒の家庭学習及び読書の充実を図るための図書カード配布に要する経費

補正予算・条例等の議案審議・人事案件・採決結果

災害発生時における避難所の衛生環境を保つため、感染症対策として必要となる消毒液や備品等の購入に要する経費

新型コロナウイルス関連経費等で、主な質疑は次のとおりです。
《避難所衛生環境確保事業》

500万円



一般会計補正予算
(第3回)

問 参考書などではなく、図書カードを配ることを選択した理由について伺う。
答 児童生徒の家庭学習、読書応援事業と考えまして、児童生徒が自ら選んで、個に応じた問題集や本を選べるように図書カードを選択し、配布したものです。



問 感染予防品費と防災用備品の内容について伺う。
答 感染予防品費は消耗品類で、避難所を開設する際に、殺菌効果の高いウエットティッシュ・簡易防護服・フェイスシールド・非接触型体温計・手指消毒剤・ゴム製手袋などを、基本的に避難所である地区内活動拠点校、小学校の体育館7カ所で使用するものを購入する予定です。
防災用備品は、避難所内での問診等に使用する屋根つきのマルチテントを地区内拠点校の7カ所に6張り、更衣室、授乳室、オムツ換えなどの間仕切りのパーティションを地区内拠点校にそれぞれ8区画購入予定です。

条例等

市長等の給料の臨時特例に関する条例

新型コロナウイルス感染症による市民生活等への影響を鑑み、市長等の給料を次のとおり特例として減額するものです。

【削減内容】
令和2年7月1日から3カ月間、給料月額の特例減額を行う。
○市長 (30%削減)
○副市長 (20%削減)
○教育長 (10%削減)
年間合計削減額 1,488,000円

人事関係

教育委員会委員を
同意

(第42号議案)

水村 実男 氏

人権擁護委員を承認

(諮問第1号第2号)

鶴島 桂子 氏

和久津 吉彦 氏

6月定例会で審議された議案とその結果

◆次の議案は全会一致で可決・承認・同意されました。

議案番号	議案名	議案番号	議案名
第26号	令和2年度桶川市一般会計補正予算(第3回)	第36号	桶川市税条例及び桶川市都市計画税条例の一部を改正する条例
第27号	令和2年度桶川市介護保険特別会計補正予算(第1回)	第37号	桶川市学校給食費条例の一部を改正する条例
第28号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度桶川市一般会計補正予算(第2回))	第38号	桶川市介護保険条例の一部を改正する条例
第29号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度桶川市国民健康保険特別会計補正予算(第1回))	第39号	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について
第30号	専決処分の承認を求めることについて(桶川市税条例等の一部を改正する条例)	第40号	埼玉県央広域公平委員会共同設置規約の変更について
第31号	専決処分の承認を求めることについて(桶川市税条例及び桶川市都市計画税条例の一部を改正する条例)	第41号	市長等の給料の臨時特例に関する条例
第32号	専決処分の承認を求めることについて(桶川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	第42号	教育委員会委員の任命について(水村 実男氏)
第33号	専決処分の承認を求めることについて(桶川市国民健康保険条例の一部を改正する条例)	諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(鶴島 桂子氏)
第34号	専決処分の承認を求めることについて(桶川市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例)	諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(和久津 吉彦氏)
第35号	桶川市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	委第2号	議会の議員の議員報酬の臨時特例に関する条例

※ 議長は採決に加わりません。また、第30号議案～第32号議案、第36号議案、第39号議案から委第2号議案までの11議案について、渡邊光子議員は本会議欠席のため、採決に加わりません。

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

一般質問

川田谷地区を中心とした水害対策の状況について



砂川 和也

新政会



問 川田谷地区の避難経路、避難場所等について伺う。

答 川田谷地区は、越水又は溢水、江川の内水氾濫といった影響が大きい地域です。まずは、地区の自治会、自主防災組織の皆様方に自助、共助を行う地区防災計画の作成支援を行ってまいります。

問 個々に合わせた自助、共助のタイムライン作成が必要では。個別の事情に応じたタイムラインの作成をしっかりと支援してまいります。

問 いずれの学園の現在の状況と水害対策の準備について

答 いずれの学園の水害対策の準備に

問 対応策として、江川の水位を下げることが有効と考えるが、江川を管理する

答 対応策として、江川の水位を下げることが有効と考えるが、江川を管理する

問 ついて伺う。

答 昨年度中にいずみの学園防災計画及び行動マニュアルの見直しを行いました。今後、水害が発生する恐れがあるときは、止水対策として土のう及び止水シートを設置して、施設内への水の浸入を防ぐ対策を講じてまいります。万一浸水した場合には、療育が途絶える事がないよう保健センターの2階を代替施設として定め、療育の継続及び再開することとしております。

問 江川周辺の県道12号線を含む生活道路の通行止め対応策について

答 対応策として、江川の水位を下げることが有効と考えるが、江川を管理する

問 江川調節池工事の進捗状況について

答 江川調節池の橋梁架換工事期間と迂回路の利用期間を伺う。

問 梁架換工事期間と迂回路の利用期間を伺う。

答 橋梁架換工事は、2020年の7月4日から2021年6月下旬までの間実施するとともに市道の通行止めを行います。

問 迂回路の安全対策を伺う。

答 安全対策としてガードレール、反射板の設置や外測線、ドットラインなどの路面標示を行い、工事車両が迂回通路を出入りする箇所には、交通誘導員を配置し、道路利用者の安全確保に努めます。

マイナンバーカードについて



山中 敏正

政和会



問 現在の普及率について伺う。

答 令和2年5月31日現在、14.4%です。取得に向けた取り組みとして、会社や高齢者のために出張申請の予定はあるのか。

問 本市においては、実施していませんが、先進自治体の事例を研究してまいります。

答 特別定額給付金のオンライン申請件数について伺う。

問 6月9日現在、1203件でございます。オンライン申請の相談等の対応は。庁舎内に電子申請サポートの窓口を開設し対応しています。振込先の口座情報を登録できる仕組みがあれば、速やかに対応できるが、如何か。

答 国の制度が整いましたら、対応できるとは思います。電子申請のびつたりサービスの利用状況について伺う。

問 現在、電子申請は、特別定額給付金のみ行っています。

答 子育てに関する手続きなどオンライン申請できるのは、いつ頃予定されているのか。早急に各関係機関と調整します。

問 マイナンバーカードに関する相談状況について伺う。

答 利便性についてやカードの申請手続きに関する事です。今後カードを作った人達に利便性を感じていただけるように提供について伺う。

問 市庁舎一階に端末を設置し、コンビニエンスストアと同様に住民票等の証明が取得できる様になっていきます。マイナンバーについて伺う。

答 国では、9月から民間のキャッシュレス決済で2万円分のチャージまたは買物をすると、5000円分のマイナンバーを付与されます。今後の普及促進に向けた具体的な取組の考えがあるか伺う。

問 商工会との連携を強化し、商工会窓口にも市と同様のマイナポイントを利用する登録窓口を設置し、市内にポイント利用可能な店舗を増やす取組を実施します。

答 商工会との連携を強化し、商工会窓口にも市と同様のマイナポイントを利用する登録窓口を設置し、市内にポイント利用可能な店舗を増やす取組を実施します。



議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

一人一台パソコン等の整備について



岡野千枝子

新政会



問

学校休業中に、児童生徒は自宅でパソコンを使い学習をする事ができたのか。また学習の内容を伺う。

答

インターネットを使い自宅で学習をする児童生徒に対して、文部科学省のポータルサイトや県立総合教育センターの家庭学習支援サイトを紹介しました。また、各学校の教科担当が作成した動画を学校のホームページで順次掲載、視聴を促しました。

問

インターネットで視聴できない環境の家庭は、コバトン問題などを学校のプリントとして活用しました。

答

国の示すギガスクール構想を伺う。2023年度までに義

答

現時点では学校で使用する端末を配置し、あくまでも学校で使用することが前提になります。

しかし、昨今の災害や感染症の発生等で、学校の臨時休業時は、家庭でオンライン学習など、一時的に児童生徒に貸し出す事も検討しています。

問

教員の指導力向上と情報モラル教育を伺う。

答

教員の研修は、実際に端末を使った模擬授業形式の研修等を行いました。

問

パソコンを整備する際、国の財政支援はあるのか伺う。

答

端末は、全児童生徒数の3分の2の台数、一人あたり4万5000円を上限に国の補助があります。

問

一人一台の端末を児童生徒に行きわたるようには、個人に貸与することなのか。

かかりつけ医（マイドクター制度）について



加藤ただし

政和会



問

健康診断の受診率と健康の関係は、受診率・医療費の推移、歯と健康との関係等から桶川市民の健康度について伺う。

答

健康診断の受診率は着実に上昇し、早期の生活習慣病予防につながり受診率の向上により、医療費の適正化が図られています。

問

歯の健康との関係は、歯周病や虫歯を予防し、早期に治療することにより、様々な病気の予防や治療に役立ちます。今後20歳及び60歳に歯科検診を実施し市民の健康保持増進を図ります。

問

特定健診等の受診率が高く、早期に医療機関にかかる習慣等から健康度は高いと推測できます。受診率の高さか

問

かかりつけ医の役割の一つとして、ポリファーマシー対策がある。

薬の多大併用のリスクから患者を守り、適切で優先順位をつけた処方により薬の多大併用医療費の増大防止につながるがどうか。

答

健康増進及び調剤にかかる医療費の適正化に努めます。

問

身近なかかりつけ医である市内医療機関の集合体である地元医師会や歯科医師会と連携を図り、市民の健康意識を高め健康度をさらに上げ、いつまでも健康な桶川市を築いてはどうか。

答

かかりつけ医をしっかりと持ちながら持病と上手につき合っており、おおよそ健康な状態を保って自分らしい生活を送ることが非常に大切です。

問

高い市民の健康意識をさらに高めていきます。

保育所および放課後児童クラブの現状と今後の方向性について



保坂 輝雄

公明党



問 今年度の全保育所の定員数、申込数、待機児童数を伺う。

答 定員1,180人、申込1,229人ですが、潜在的待機児童数は57人です。

問 公営放課後児童クラブの定員数、申込数、待機児童数は。

答 定員566人、申込609人で潜在的待機児童は43人ですが、民営クラブの紹介等により22人に減少しました。

問 現在、保育所と放課後児童クラブで3密を避けるため、どんな工夫をしているか。

答 在宅保育の協力をお願いした結果、4、5月は3割程度の利用率で推移しました。

また、定期的な換気、手洗いの指導、施設・設備の消毒等を行いました。

問 今後、放課後児童クラブの利用率が上がった場合、3密を避けるため、学校の教室等を使用すべきだと思いが、教育委員会の見解は。

答 教育活動に支障のない範囲において検討してまいります。

問 保育所も放課後児童クラブも潜在的待機児童が発生しているが、長期的には急激な少子化により申込数が減少すると予測される。

答 そこで、どこかの施設でもいいから利用したいというニーズに対応するため、個別の相談に徹し、調整を図るべきだと思いが、本市の見解は。

答 個々の相談や丁寧な説明とともに、タイムリーな情報提供を心がけてまいります。

率直な考えを伺う。

問 保育所および放課後児童クラブの方向性についての市長の率直な考えを伺う。

答 きめ細やかな調整でニーズに対応し、子育て環境の充実を図ってまいります。

問 免許返納者に対する支援について

答 桶川市内の免許返納者の人数に關し、75歳未満と75歳以上の方に分けて伺う。

答 75歳未満の方が140人、75歳以上の方が183人になります。

問 本年7月、市内循環バスの大人料金200円になるが、75歳以上は100円のままである。

答 そこで、75歳未満の免許返納者はどうなるのか。免許返納者も100円の運賃を考えておりますが、地域公共交通会議の議決、運輸局の許可等が必要なため、若干遅れるものの、導入の準備を進めていきます。

就職氷河期世代への支援は。

問 就職氷河期世代への支援は。

答 就職氷河期世代には希望する就職ができず、現在も不本意ながら不安定な職に就いている方がいます。国は今後3年間で正規雇用者を30万人増やすことを目指しています。実情に即し受験資格の上限年齢の引き上げ、年齢、経歴を問わない中途採用試験の実施や対象者への一層の周知などに取り組みこととされています。この問題は、ご本人や家族の問題だけでなく社会全体の問題であり、国や県だけでなく本市の将来にも関わる重要な課題であると認識しています。

問 就職氷河期世代を対象とした本市職員募集の実施について。

就職氷河期世代を救うことについて



岩崎 隆志

公明党



問 実施時期や実施内容などについて検討を行っています。

答 病気の方を常に適切な医療につなぐことができるためのお手伝いについて責任の根拠を伺う。

問 国は平成14年に健康増進法を制定し、国民の健康増進の総合的な推進に関する基本的事項を定めるとともに、健康増進を図るための措置を講じ、国民保健の向上を図ることとしました。

答 この法律では、市町村の責務として健康相談等国民の健康の増進のための事業を積極的に推進するよう努めると定められています。

問 ある民生委員さんの成功事例を紹介させていただきます。

ある民生委員さんの成功事例を紹介させていただきます。

治らぬ病気と諦めかけていた方を健康へ導くのみならず大いなる希望を勝ち与えた民生委員さん

介したい。いつまでも治らぬ病気に絶望し、自暴自棄になった方に対し、忍耐の心で誠実に対応し、負けそうになる我が身を鼓舞し、困難を乗り越えて病気の完治まで導く、さらにはその人の人生観までも変えていった民生委員さんが桶川市に存在する。彼に敬意を表し、今回の成功事例を文書だけでなく口頭で会合参加者等に発表していただき、世の中に幸せを広めたいと要望するが。

答 民生委員は社会奉仕の精神をもつて、常に住民の立場に立つて相談に応じ、もって社会福祉の増進に努めるものとするとされており、今回の事例はまさにその成果でありましたので紹介させていただきます。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

これからの市政運営について



坂本 敏治

日本共産党



問 新型コロナウイルスで、市の事務

事業への影響について伺う。

答 新しい生活様式

などを踏まえ、市民の皆様への健康的な暮らしを守るための様々な感染症防止対策を講じ、事務を遂行しなければならず、従来の事務の進め方と大きく変わらざるを得ないと理解しています。

できる限り直接面談による応接を避け、電話・郵便等はもとより、インターネット等ITのさらなる活用が必要と考えます。

問 市税の減少要素

について伺う。

答 地方税法改正に伴う徴収猶予の特

例で、一時的な減収が生じますが、大きな影響はないと考えます。市税に

つきましては、前年度の

経済状況が反映しますの

で、来年度、令和3年度

以降の市税に大きな影響

が出てくると考えます。

問 第六次総合振興

計画策定が進んでいるが、新型コロナウイルス感染症の問題で市民の価値観が変容している

と考えるが、その対応について伺う。

答 新型コロナウイルス

拡大は、市民の健康と日常生活に

大きな不安と混乱を与え、

地域経済に甚大な影響を

及ぼしています。身近な

日常生活において、新しい生活様式への転換が求められます。市民の価値観も変化するものと理解し、策定作業に当たり、ワールドカフェの開催、パブリックコメント等で市民

の考えを幅広くお伺いします。

防災対策について

江川の調節池工

事の進捗状況について伺う。

答 北本県土整備事

務所から、令和2

年5月末で用地買収率は

98.6%、平成30年度から調

節池内に工事用仮設道路

設置、池の一部掘削工事

を実施します。令和元年

度から市道3213号線の橋梁

架け替え工事に着手、今

年度から地下水侵入を防

ぐ遮水壁工事を進め、早

期完成に努めていると伺

っています。

問 避難所での新型

コロナウイルス感染症対策について伺う。

密閉・密集・密着の状態を避け、健康管理が必要と考えます。避難所に入る前の検温や問診に協力をお願いします。

子どもたちに少人数学級をプレゼント



星野 充生

日本共産党



問 今後の教室運営

において、3密状

態を避けることになり

が、

今の教室の広さと児童

徒の数との関係で、密集

と言える状況になるのか。

答 文部科学省より

示された衛生管理

マニュアルによりまずと、

身体的距離の確保につ

いては、1メートルを目安

に学級内で最大限の間隔

を取ることにされていま

す。

問 各小中学校の教室内に

おいて机の間隔をそれぞれ離して、身体的距離、子供と子供の距離については概ね1メートルが保たれていると認識しています。

問 コロナ問題でオンライン授業に注目が集まるようになった。オンライン授業をやる

る

化の可能性について伺う。

答 街路灯は、管理

している各商店会

と調整の上、移設をして

いただく予定です。電柱

は、市が無電柱化を実施

する駅前広場に合わせて、

県でも駅前通り線区間の

無電柱化を行います。

問 中山道での無電

柱化の可能性は。

答 北本県土整備事

務所に確認をした

ところ、具体的な計画は

ありませんが、緊急輸送

道路に位置づけられている

ことから、今後検討し

ていく予定であるとのこ

とです。

問 駅前通りと中山道の交差点における街路灯の移設、無電柱

化の促進を

「平和へのメッセージ」今年の開催は

問 従来通りとはい

かない可能性が高

いが実施するのか。

答 今年度は実施形

態を変えた事業に

するとともに、会場につ

いては、市役所1階市民

ギャラリーで実施するこ

いじめ・不登校の対策と生きる力について



にいつま 亮

新風クラブ21



問

ウェブや、LINEを活用した相談ツールについて、市の見解を伺う。

答

児童生徒が抱える問題は、昨今一層複雑化しております。そのため、児童生徒が声を上げやすく、悩みを誰かに相談できる仕組は、児童生徒が抱えている問題の早期発見、早期解決などにメリットがあると認識しています。

問

一方、課題として、サービス内容の周知や対応する人員の確保、匿名性を確保するために相談者の範囲が限定できないなど課題がございます。

不登校児の対策について、オンラインを活用した学習サポートができないか、市の見解を伺う。

答

現在、GIGAスクール構想に基づいて、1人1台端末の整備に取り組んでいます。これを議員ご指摘のような授業の活用だけでなく、オンラインの学習サポートについて対応できるかどうか、いくつか課題もございますので、それらを踏まえて、これらの活用については今後検討してまいります。

生きる力を学ぶ

問

多様な課題や、複雑化する児童生徒が抱える問題の解決のため、法律を学ぶ、生きる力を身につける場の提供が有効的かと考えるが、市の見解を伺う。

答

法律を学ぶことについてですが、本市においてもいじめ対策委員の構成員の中に弁護士の方がおり、学校でのいじめに対する捉え方や対応策について助言をいただいております。

問

教職員だけでなく、子供の発達段階に応じて、子供自身がいじめ防止対策推進法などの法律から対応や防止策について学ぶことは、有意義なことであると認識しております。

問

今後、法律を学ぶ場の頻度を増やしていく考えはあるか、市の見解を伺う。

答

議員ご指摘のようには、法律を学ぶ場を増やしていくことの必要性は認識しております。しかし、今年度につきましては特に臨時休業による学習時間の確保とすることが必要になっていきますので、まずは現在実施している回数で内容の充実を図ってまいりたいと考えております。

弱者に対応する 確実な避難計画の作成を



浦田 充

ともに生きる会



問

避難行動要支援者の個別計画の作成状況を伺う。

答

この制度は、災害時に自ら避難することが困難で、手助けが必要な方との、助け合いの仕組みをつくる制度です。平常時から、情報提供の同意を得て、避難を支援する関係者にあらかじめ円滑な情報提供ができるようにします。今月6月中に対象となる方々に対し、避難支援情報登録書兼情報提供同意書（個別計画）を市から発送する予定です。同意を送られる方が、必要事項記載後、市に返信された書類が個別計画となります。

問

登録書の記入に関してサポートは、誰がどのようにするのか、まずは対象者の

問

生活を支えている一番身近な方に、サポートしていただくものです。また、ケアマネジャーの支援も想定されます。

問

サポートする特設の会場などを設置していただけないか。

答

制度を進める中で、検討します。

問

記入事項に関して、定期的な変更や更新の周知はどのようなになっているのか。

答

広報やホームページを活用して、しっかりと対応したいと考えています。

メイン連絡橋バリアフリー化へ進展は

問

スロープ設置について何か行動は起こしたのか。

答

市では、商業施設を管理する新都ライフへ、さきの12月議会において質問、要望をいただいたことを伝えました。引き続き、調整したいと考えています。

問

技術的な支援をするつもりはあるか。

答

課題も多いと聞いていますが、いづれにしても新都市ライフの案が出て来ないと何とも言えません。

問

メイン連絡橋のエレベーターの点検での休止は、ホームページで周知はできないか。

答

点検業者と実施日等を調整し、あらかじめ皆様に周知できるように取り組めます。



スロープのないメイン連絡橋

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

コロナ対応9床でも病院は必要なのか？



北村あやこ

ともに生きる会



問

今回の緊急事態や新しい感染症に対応する医療体制と、要の病院は必要ではないのか、市長の認識を伺う。

答

本県は感染拡大期に、専門病棟の定員を超える入院患者が発生しました。県央地域の感染症専門病棟は、上尾中央総合病院の9床のみです。

病院の新設は、県央地域保健医療地域医療構想協議会で検討を行うことになっており、地域支援病院とかがりつけ医との連携を強化することが、安心した地域医療につながるものと考えます。

皆さんの飛行校工事をご反省し

工事検査室の独立を

防火水槽設置の

問

変更工事で、工事請負契約は守ったのか。

答

鋼矢板工法で、途中で打ち込むことができなかった。これをものづくり大学側の横山主任監督員が確認しましたが、市職員は現場で立ち会っていません。その後、施工者からオーブンカット工法への変更施工計画書が出され、施工を進めました。

この変更は、市が協議に加わることができなかった点、請負金額に変更がないと主任監督員から口頭でのみ確認し、進めた事は、今後改める必要があると認識しています。

問

珍しく反省の答弁だが、大野建設(株)は桶川市にトラブルを通知せず、契約約款と設計変更ガイドライン違反

だ。総務部長、口頭で金額がオーケーとなるのか。工事変更による金額は、設計変更の執行何いと、それに基づく契約が生じることで初めて確定します。

答

協議の書類も連絡票も日報や月報の会議録も一切ない。市が黙っている間に、大野建設(株)と横山教授がどんな工事を進め、金額変更なく、市はオーケーし市役所はあるか。恥ずかしい。市民の大事な税金を使って、4億4000万も使ったということを分かっているのではないのか。

問

工事検査室もないほうがいい。税金の無駄遣いだ。工事検査室は、契約管財課と一緒に机を並べず、独立した組織にしていたきたい。

答

可能であれば望ましいという意見もあります。限られた人員で、様々な事業があり、総合的に検討していきたいと考えています。

桶川消防西分署の移転は県央消防「第6次消防力等整備計画」で整備!



新島 光明

新風クラブ21



問

私は県央消防2月議会で桶川西分署移転問題を話し「第6次消防力等整備計画(令和4~8年)に位置付ける」「場所は桶川市との協議で決定」との回答を受けた。これを受け、今後の移転先決定での桶川市の進め方及び移転先が何処になるかと、県道が浸水で通行止めとなると市民の安心安全が脅かされることから県道浸水対策の県への要望も含めて、市の考えと対策を伺う。

答

令和3年度中には消防との協議のうえ場所の選定を行います。浸水対策として県は①江川調節池整備工事を進め②昨年度江川河道内の伐木除根工事の実施③今年度予定の江川滝の宮橋下流の堆積土砂撤去工

事で効果が見込めることと。なお、県道川越栗橋線に対する何らかの追加対策を引き続き要望していきます。



近付橋宮滝の新水冠時19号台

管理できない歩道の植栽は抜いて簡易舗装等に!

問

道路とりわけ歩道の除草管理について、梅雨を迎え雑草の成長も早く、交差点付近では視界を遮り危険であると共に、草が垂れ下がると雨の日にはズボンの裾を



点交差の悪い見通しが悪い交差点に除草される! 質問を契機に

答

①安全に通行ができるように道路パトロール等により除草等の作業を適宜実施しています。②議員提案の内容は大変有効と考えています。今後、実施を検討してまいります。

令和2年8月4日 (火) 午後1時 開館

桶川飛行学校平和祈念館内覧会が開催されました



定例会のお知らせ

9月定例会は、8月28日(金曜日)9時30分開会で、会期日程は以下の予定で調整中です。
(※議長の公務や事業等の都合により変更する場合があります。)

[会期日程(案)]

8月28日	開	会	日
9月2日	本	会	議
3日・4日	}	常	任
7日～11日			
14日～17日	一	般	質
24日	閉	会	日

◆6月議会本会議傍聴者数

月日	6/2	/10	/11	/12	/17	合計
人	1	4	0	7	0	12

声の市議会だより、点字版市議会だより のご利用を！

桶川市議会では、ボランティアの皆さんのご協力により「声の市議会だより」、「点字版市議会だより」(紅花の会) (点字レモンの会) を作成しています。
利用を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。

議会中継のお知らせ

議会での審議の様子をインターネットで配信しています。議会インターネット中継は、市ホームページから市議会の議会中継を検索いただくか、次の検索方法又はQRコードから検索してください。

桶川市議会スマート中継

検索



編集後記

今回の6月定例会は、まさにコロナ議会と言ってもいい状況でした。

審議した議案は補正予算を始めコロナ対策の内容が多く、また、桶川市議会として初めてコロナに関する会派ごとの代表質問も実施しました。

桶川市では、市職員が残業して手作業で対応した結果、近隣より早いタイミングで定額給付金10万円が支給されました。

今後、市議会は桶川市と協力し、全力でコロナ対策に取り組みますので、市民の皆様もオール桶川でコロナ禍に打ち勝っていきましょう。(保坂)

議会だより編集委員会

委員長 星野 充生
副委員長 砂川 和也
委員 保坂 輝雄
委員 にいづま 亮
委員 浦田 充
委員 山中 敏正
委員 渡邊 光子
委員 糸井 政樹